

一般社団法人 日本原子力学会
第 82 回 標準委員会 (SC) 議事録

1-1 日 時 : 2020 年 12 月 2 日 (水) 13 : 30~18:00

1-2 会議方式 : Web 会議

1-3 出席者 (敬称略)

(出席委員) 関村委員長, 越塚副委員長, 伊藤幹事, 井口, 牛尾, 大柿, 岡本 (報告案件の途中から退席), 尾崎, 小澤, 金子, 木倉, 酒井, 高橋, 竹山, 中井, 中村 (武), 中村 (雅), 成宮, 萩原, 松井, 三宅, 椋木, 山本, 吉原 (24 名)

(オブザーバー) 山口 献 (東京電力ホールディングス), 藤崎 恭史 (関西電力)

(フェロー委員) 宮野 (1 名)

(欠席フェロー委員) 成合 (1 名)

(常時参加者) 鈴木, 佐々木 (2 名)

(欠席常時参加者) 藤澤 (1 名)

(常時参加候補者) 坂本 悠哉 (原子力規制庁) (1 名)

(説明者) 【システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会】成宮主査, 倉本幹事【リスク専門部会 外的事象 PRA 分科会】糸井主査, 【断層変位 PRA 作業会】酒井幹事【システム安全専門部会 BWR 熱流動評価分科会】工藤主査, 中村幹事【システム安全専門部会 PLM 分科会】中川幹事, 伊藤常時参加者【システム安全専門部会 統計的安全性評価手法標準分科会】工藤主査, 尾崎委員【原子燃料サイクル専門部会 リサイクル燃料貯蔵分科会】白井幹事, 松本務委員【リスク専門部会 レベル 2 PRA 分科会】成宮副主査, 濱崎幹事【システム安全専門部会 シビアアクシデントマネジメント分科会】鎌田幹事【標準活動基本戦略タスク】伊藤主査, 成宮幹事, 三宅委員【リスク専門部会 地震 PRA 作業会】成宮幹事【原子力安全検討会】成宮幹事【JIWG コーディネータ】砂田 (延べ 21 名)

(事務局) 田老, 牧野 (2 名)

1-4 配布資料 :

SC82-0 第 82 回標準委員会議事次第 (案)

SC82-1 第 81 回標準委員会議事録 (案)

SC82-2-1-1 標準委員会委員長の選出の結果について

SC82-2-1-2 人事について (標準委員会)

SC82-2-2 人事について (専門部会)

SC82-3-01-1 “原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する指針 : 2015” のより良い理解のために” (技術レポート) の転載許諾対応について

SC82-3-01-2 “原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する指針 : 2015” のより良い理解のために” (技術レポート) 最終案

SC82-3-02-1 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準 : 202X” の公衆審査の結果について

SC82-3-02-2 原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準 : 202X 既実施の公衆審査の取扱いについて

- SC82-3-02-3 原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X 公衆審査版からの変更点について
- SC82-3-02-4 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X” 標準原案（公衆審査用）
- SC82-3-03-1 “BWRの核熱水力安定性評価基準：201X” 標準改定原案に関する決議投票（2回目）結果について
- SC82-3-03-2 “BWRの核熱水力安定性評価基準：201X” 標準改定原案に関する決議投票（2回目）で受け付けた意見への対応について
- SC82-3-03-3 “BWRの核熱水力安定性評価基準：201X” 標準改定原案の表現チェックに結果について
- SC82-3-03-4 “BWRの核熱水力安定性評価基準：201X” 標準改定原案
- SC82-3-04-1 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票結果について
- SC82-3-04-2 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票で受け付けた意見への対応案について
- SC82-3-04-3 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X” 標準改定原案
- SC82-3-05-1 “統計的安全評価の実施基準：201X” 標準改定原案の審議経緯
- SC82-3-05-2-1 “統計的安全評価の実施基準：201X” 標準改定原案の標準委員会決議投票における意見への対応について(1)
- SC82-3-05-2-2 “統計的安全評価の実施基準：201X” 標準改定原案の標準委員会決議投票における意見への対応について(2)
- SC82-3-05-3 “統計的安全評価の実施基準：201X” 標準改定原案
- SC82-3-05-4 “統計的安全評価の実施基準：201X” 標準改定原案 新旧対照表
- SC82-3-06-1 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X” 改定提案
- SC82-3-06-2 中間報告及び標準改定提案説明の手順について
- SC82-3-06-3 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準” 改定の中間報告に関する標準委員会で受け付けた意見への対応について
- SC82-3-06-4 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X”（改定案）（新旧比較表）
- SC82-3-06-5 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X” 標準改定案 完本版
- SC82-3-06-6 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X” 改定別紙-2標準委員会審議の役割，確認すべき事項等の説明
- SC82-3-07 “原子力発電所の継続的な安全性向上のためのリスク情報を活用した統合的意思決定に関する実施基準：2019” 英訳版の作成について
- SC82-3-08 長期運転体系検討タスクの中間報告案
- SC82-3-09-1 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2 PRA 編） 201X” 津波への適用範囲の拡張の中間報告（規定文案）について
- SC82-3-09-2 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2 PRA 編） 201X” 基準案

- SC82-3-09-3 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2 PRA 編）201X” 基準 別紙-2標準委員会審議の役割，確認すべき事項等の説明
- SC82-3-10-1 IRIDM標準講習会 議事録（速報）
- SC82-3-11 ESREL2020 PSAM15における標準整備に関する口頭発表について
- SC82-3-12-1 ASME/ANS JCNRM参加報告
- SC82-3-12-2 地震PRA標準2015 英語版へのJCNRMコメント
- SC82-3-13 技術レポート「リスク評価の理解のために：2020」のエグゼクティブサマリー
- SC82-4-1-1 標準活動基本戦略タスク2020年度第2回議事録（案）
- SC82-4-1-2 2020・2021年度度計画（工程）
- SC82-4-1-3 2020年度活動中間報告及び2021年度活動計画
- SC82-4-1-4 2020年度第2回標準活動運営委員会議事録（案）
- SC82-4-2 2020年度標準委員会の日程について（案）
- SC82-4-3-1 標準委員会規程等の改定案に関する意見募集の結果について
- SC82-4-3-2-1 標準委員会規程等の改定案に関する意見募集で頂いた意見への対応について
- SC82-4-3-2-2 3学協会ピアレビュー試行の推奨事項への対応に関する意見募集結果について
- SC82-4-3-3 標準委員会規程等の改正に伴う決議・施行日について
- SC82-4-3-4 標準委員会規程（案）
- SC82-4-3-5 標準委員会運営規約（案）
- SC82-4-3-6 標準委員会審議細則（案）
- SC82-4-3-7 専門部会運営細則（案）
- SC82-4-4-1 2021年度技術評価を希望する学協会規格について
- SC82-4-4-2 標準委員会技術評価対応細則（案）
- SC82-4-5-1 標準策定5か年計画の公開について
- SC82-4-5-2 学協会規格ピアレビュー試行の推奨事項，良好事例への対応
- SC82-4-5-3 標準策定5か年計画の更新ガイドライン 改定2
- SC82-4-5-4 標準委員会の標準策定5 年計画の更新について（依頼文）
- SC82-4-6-1 原子力学会標準目録
- SC82-4-7-1 標準作成ガイドラインの改定提案
- SC82-4-7-2 標準作成ガイドラインの新旧比較について
- SC82-4-7-3 JIS Z 8301：2019 と標準作成ガイドラインとの比較検討
- SC82-4-7-4 標準作成ガイドラインの改定についての御意見への対応
- SC82-4-7-5 標準作成ガイドラインの見直し版
- SC82-4-8 倫理教育の実施状況について
- SC82-4-9 2021 年春の年会（3/17-19，オンライン）企画セッション提案書

参考資料

- SC82 参考 1 標準委員会委員名簿（案）
- SC82 参考 2 標準委員の出席状況及び投票状況
- SC82 参考 3 標準活動基本戦略タスク 委員名簿
- SC82 参考 4 標準委員会の活動状況
- SC82 参考 5 専門部会の活動状況

2 議事内容

(1) 定足数の確認

事務局から開始の時点で委員(フェロー委員含め)25名中、25名の出席があり、委員会成立に必要な委員数(18名以上)を満足している旨の報告があった。

(2) 前回議事録の確認(SC82-1)

前回議事録(案)について、承認された。

(3) 人事について

事務局からSC82-2-1-1に基づいて、標準委員会委員長の選出の結果、関村直人委員が委員長に選任された旨の報告があった。引き続きSC82-2-1-2、SC82-2-2に基づき、標準委員会、専門部会の人事について以下の提案及び報告があった。

a. 標準委員会人事

① 理事会による委員選任承認の確認

小澤 隆	日本電機工業会	2020.9.18
金子 武臣	九州電力	2020.9.18

② 理事会による委員再任承認の確認

三宅 修平	MHI NS エンジニアリング	2020.9.18
伊藤 裕之	原子力安全推進協会	2020.9.18
牛尾 直史	原子燃料工業	2020.9.18
大柿 一史	日本原燃	2020.9.18
谷口 敦	東京電力ホールディングス	2020.9.18
成宮 祥介	原子力安全推進協会	2020.9.18
吉原 健介	関西電力	2020.9.18
関村 直人	東京大学	2020.9.18
山本 章夫	名古屋大学	2020.9.18

③ 理事会による委員長選任承認の確認

関村 直人	東京大学	2020.10.27
-------	------	------------

④ 委員退任の確認

谷口 敦	東京電力ホールディングス	2020.11.30
------	--------------	------------

⑤ 委員再任の決議

越塚 誠一	東京大学	2021.03~2022.02
竹山 弘恭	中部電力	2021.03~2022.02
椋木 敦	日揮	2021.03~2022.02

⑦ 専門部会長選任承認・委員再任決議

岡本 孝司	東京大学	2021.02~2022.01
-------	------	-----------------

⑦ 常時参加者の登録承認決議

坂本 悠哉	原子力規制庁	
-------	--------	--

理事会による委員選任・再任承認等が確認され、審議の結果、委員の選任・再任及び専門部会長選任承認等が決議された。引き続き関村委員長から副委員長に山本委員、幹事に成宮

委員の指名表明があり、正式な就任に関しては、リスク専門部会での議論もあることから、これを待って事務局と相談する旨の説明があった。

b. リスク専門部会

① 委員選任決議の承認（決議）

千歳 敬子 原子力安全推進協会

② 委員退任確認の確認

村田 尚之 原子力安全推進協会 2020. 08. 31

③ 委員再任決議の承認（決議）

松本 和之 中部電力 2021. 02～2023. 01

高田 毅士 日本原子力研究開発機構 2021. 03～2023. 02

山本 章夫 名古屋大学 2021. 03～2023. 02

丸山 結 日本原子力研究開発機構 2021. 04～2023. 03

委員退任確認が確認され、審議の結果、委員選任・再任決議の承認が決議された。

c. システム安全専門部会

① 委員再任決議の承認（決議）

北島 庄一 電力中央研究所 2021. 03～2023. 02

杉野 亘 日本原子力発電 2021. 03～2023. 02

② 常時参加者解除確認の確認

小野 寛 原子力規制庁 2020. 08. 27

③ 常時参加者登録承認の確認

小澤 正義 原子力規制庁

常時参加者解除・登録承認の確認が確認され、審議の結果、委員再任決議の承認が決議された。

d. 基盤応用・廃炉技術専門部会

① 委員退任確認の確認

宮坂 靖彦 原子力研究バックエンド推進センター 2020. 10. 31

② 委員再任決議の承認（決議）

石川 顕一 東京大学 2021. 02～2023. 01

北島 庄一 電力中央研究所 2021. 03～2023. 02

委員退任確認が確認され、審議の結果、委員再任決議の承認が決議された。

e. 原子燃料サイクル専門部会

① 委員（分科会代表者）選任決議の承認（決議）

高橋 浩之 東京大学【LLW 放射能評価分科会】

② 委員再任決議の承認（決議）

元辻 弘行 原子燃料工業 2020. 12～2022. 11

柳原 敏 福井大学 2020. 12～2022. 11

浅野 隆 日立 GE ニュークリア・エナジー 2021. 02～2023. 01

審議の結果、委員選任・再任決議の承認が決議された。

3 審議事項

(1) 【報告・審議】(SC82-3-1-1, 3-1-2)

“原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する指針：2015”のより良い理解のために”（技術レポート）の転載許諾対応について

（担当：システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会 成宮主査，倉本幹事）

システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会 成宮主査，倉本幹事から SC82-3-1-1, 3-1-2 に基づき，題記転載許諾対応について報告があり，審議の結果，本技術レポートを発行することが決議された。

(2) 【報告・審議】(SC82-3-2-1～3-2-4)

“原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”標準原案の公衆審査結果及び誤記修正並びに公衆審査時の修正未実施箇所の修正について

（担当：リスク専門部会 外的事象 PRA 分科会 糸井主査，断層変位 PRA 作業会 酒井幹事）

事務局から SC82-3-2-1 に基づき，題記標準原案の公衆審査の結果，ご意見が無かった旨の報告があった。引き続きリスク専門部会 外的事象 PRA 分科会 糸井主査，断層変位 PRA 作業会 酒井幹事から SC82-3-2-2～3-2-4 に基づき，題記標準原案の誤記修正並びに一部記載が当該時点の最新版ではない標準原案で実施した公衆審査の取扱いについての報告があり，審議の結果，現在時点の最新版で再度 1 カ月間の公衆審査を実施することが決議された。

(3) 【報告・審議】(SC82-3-3-1～3-3-4)

“BWR の核熱水力安定性評価基準：201X”標準改定原案に関する標準委員会決議投票結果及び受け付けた意見への対応，並びに誤記載の修正について

（担当：事務局，システム安全専門部会 BWR 熱流動評価分科会 工藤主査，中村幹事）

事務局から SC82-3-03-1 に基づき，題記標準原案の決議投票の結果，可決されたこと，及び 2 名の委員から賛成でコメントがあった旨の報告があった。引き続きシステム安全専門部会 BWR 熱流動評価分科会 工藤主査から SC82-3-03-2 に基づき，題記標準原案で受け付けた意見への対応について説明があり，決議投票時に付された“意見”に対する分科会からの補足説明は了解された。次に，SC82-3-03-3, 3-03-4 に基づき，標準改定原案に対する誤記載の確認結果，及びこれに対応した修正内容について説明があり，標準改定原案への修正が編集上の修正であることが了解された。引き続き，標準改定原案を公衆審査にかけることについて審議を行い，1 カ月間の公衆審査へ移行することが決議された。

(4) 【報告・審議】(SC82-3-4-1～3-4-3)

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X”標準改定原案に関する標準委員会決議投票結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，システム安全専門部会 PLM 分科会 中川幹事，伊藤常時参加者）

事務局から SC82-3-4-1 に基づき，題記標準原案に関する標準委員会決議投票の結果，可決されたこと，及び賛成で 6 名の委員から意見があった旨の報告があった。引き続きシステム安全専門部会 PLM 分科会 中川幹事，伊藤常時参加者から SC82-3-4-2～3-4-3 に基づき，題記標準原案で受け付けた意見への対応についての報告があり，審議の結果，1 カ月間の公衆審査へ移行することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：今後の長期運転体系検討タスクでの検討結果を適切に反映していくとはどういうことか？IAEA では長期停止や Equipment Qualification に関する Safety Report が出る。長期運転について，世界トップレベルと比較すると物足りない。規制対応に重点を置

いているように見えるが、NRA よりも進んだ議論をする必要がある。NRA は7月にそのような文書を事業者に発信している。これらにしっかり対応した改定を行っていく必要がある。

(5) 【報告・審議】(SC82-3-5-1~3-5-4)

“統計的安全評価の実施基準：201X” 標準改定原案の標準委員会決議投票における意見への対応について（前回コメント反映版）

（担当：システム安全専門部会 統計的安全評価手法標準分科会 工藤主査，尾崎委員）

システム安全専門部会 統計的安全評価手法標準分科会 工藤主査，尾崎委員から SC82-3-05-1~3-05-4 に基づき，題記標準改定原案で受け付けた意見に関し，保留意見及びコメント付き賛成意見への対応及び改定原案の変更について報告された。審議の結果，保留意見を投じた委員が退任され，保留意見が解消されていない状況であるとし，反対意見として扱って，2週間の期限付きで2回目の決議投票を行うことが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：決議投票での意見に対して，丁寧に対応されている。

(6) 【報告・審議】(SC82-3-6-1~3-6-6)

“使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：201X” 標準改定原案に関する本報告について

（担当：原子燃料サイクル専門部会 リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事，松本務委員）

原子燃料サイクル専門部会 リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事，松本務委員から SC82-3-6-1~3-6-6 に基づき，題記標準改定原案について報告があり，審議の結果，30日間の決議投票を行うことが決議された。

(7) 【審議・報告】(SC82-3-7)

“原子力発電所の継続的な安全性向上のためのリスク情報を活用した統合的意思決定に関する実施基準：2019” 英訳版の作成について

（担当：システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会 倉本幹事）

システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会 倉本幹事から SC82-3-7 に基づき，題記英訳版の作成について報告があり，審議の結果，現行の作成方針で進めることが決議された。

(8) 【報告】(SC82-3-8)

長期運転体系検討タスクの活動報告

（担当：システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事）

システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事から SC82-3-8 に基づき，題記の報告があった。

主な質疑，コメント等は以下のとおりであり，この中間報告案では記載されていない検討すべき事項が多いため，電気協会の規格委員会での協力依頼の説明では，この資料を出さないことになった。

Q：米国 SLR の検討についての報告がなかったが，検討していないのか。

A：PLM 標準改定において PLM 分科会で反映検討を行っているので，今後必要に応じてタスクでも確認する。

C：GSR といった上位の文書ではなく，下から積み上げていく必要がある。IAEA では今後新しい Safety Report が数件発行される（DS514 など）ので，確認する必要がある。

C：新検査制度についてはガイドレベルの確認では不十分。上位概念である品管規則を検討に取り入れる必要がある。

- C：長期運転を取り扱っているのに、ATENA と NRA の長期運転に関する議論を外すのは不適切である。7/29 に NRA が文書を出しているので確認するように。
- C：IAEA では今年の 2 月頃に長期運転に関する PSR のシンポジウムを開催している。確認するように。
- C：JEAC4111 については春の年会の企画セッション（検査制度を踏まえた安全性向上活動における学協会規格の役割）で、原子力学会の PRA 標準・IRIDM 標準、電気協会の JEAC4111 の動向と事業者の取り組みを講演して、それらを踏まえ、総合討論において学協会規格が今後、貢献すべき役割を議論することになっている。それを踏まえた検討が必要である。

(9) 【審議・報告】 (SC82-3-9-1~3-9-3)

“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率的リスク評価に関する実施基準（レベル2 PRA編） 201X” 津波への適用範囲拡張の中間報告（規定文案）

（担当：リスク専門部会 レベル2PRA分科会 成宮副主査，濱崎幹事）

リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会 成宮副主査，濱崎幹事から SC82-3-9-1~3-9-3 に基づき、題記標準原案に関する中間報告があり、審議の結果、30 日間の意見募集を行うことが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

- Q：「津波レベル 2PRA に関する実施基準を定めた海外基準も少なく」とあるが、海外に津波の基準はあるのか？
- A：津波を対象にした海外基準はない。External Flooding の一例として津波が書かれている技術ガイドもあるが、実質的には河川洪水を念頭においたものである。
- Q：「専門部会から、特に反対意見は出されなかった。」とあるが、具体的にどのように確認したのか？
- A：先回の標準委員会に中間報告を行いたいとの意向があったが、リスク専門部会としては一回延期してもらい、議論の時間を持つことにより意見を出してもらった。その結果として反対はなかったということになった。

(10) 【報告】 (SC82-3-10-1)

“原子力発電所の継続的な安全性向上のためのリスク情報を活用した統合的意思決定に関する実施基準：2020” 講習会の結果について

（担当：システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会 成宮主査，倉本幹事）

システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会 成宮主査から SC82-3-10-1 に基づき、題記講習会の結果報告があった。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

- Q：属人的バイアスについての対策は？排除だけでなく良い方向へのことも附属書には記載されていたかと思う。
- A：講習会の質疑ではこの説明だけであった。附属書Uに記載しているバイアルの改善などについて次回の機会には丁寧に説明したい。
- C：本標準はたいへん興味を持たれており、是非また講習会を行ってほしい。

(11) 【報告】 (SC82-3-11)

ESREL2020 PSAM15における標準整備に関する口頭発表について

（担当：システム安全専門部会 シビアアクシデントマネジメント分科会 鎌田幹事，
システム安全専門部会 統合的安全性向上分科会 倉本幹事）

システム安全専門部会 シビアアクシデントマネジメント分科会 鎌田幹事, 統合的安全性向上分科会 倉本幹事から SC82-3-11 に基づき, 題記口頭発表についての報告があった。特に質疑, コメント等は無し。

(12) 【報告】 (SC82-3-12-1, 3-12-2)

JCNRM参加報告

(担当: 砂田JIWGコーディネータ, リスク専門部会 地震PRA作業会 成宮幹事)

砂田 JIWG コーディネータ, リスク専門部会 地震 PRA 作業会 成宮幹事から SC82-3-12-1, 3-12-2 に基づき, 題記参加報告があった。

(13) 【報告】 (SC82-3-13)

技術レポート「リスク評価の理解のために: 2020」のエグゼクティブサマリーの標準委員会HP掲載について

(担当: 原子力安全検討会 成宮幹事)

原子力安全検討会 成宮幹事から SC82-3-13 に基づき, 題記標準委員会 HP への掲載についての報告があった。特に異論なく了承された。

4 標準活動基本戦略タスクの活動

(4-1) 【報告】 (SC82-4-1-1~4-1-4)

標準活動基本戦略タスクの報告と論点

(担当: 標準活動基本戦略タスク 伊藤主査)

標準活動基本戦略タスク 伊藤主査から SC82-4-1-1 に基づき, 題記についての報告があった。

(4-2) 【報告・審議】 (SC82-4-3-1~4-3-7)

規程類の改定について

事務局から SC82-4-3-1~4-3-7 に基づき, 標準委員会規程等 4 規程について, 意見募集で受け付けた意見への対応についての報告があり, 審議の結果, 標準委員会規程, 標準委員会運営規約については 15 日間の決議投票を行うことが決議され, 標準委員会審議細則, 専門部会運営細則については, 改定案のとおり改定することが決議された。

なお, 施行日については, 上位規程の理事会承認日にすることにした。

(4-3) 【審議】 (SC82-4-4-1, 4-4-2)

技術評価対応細則について

事務局から SC82-4-4-1, 4-4-2 に基づき, 題記についての報告があり, 審議の結果, 15 日間の意見募集を行うことが決議された。

(4-4) 【審議】 (SC82-4-5-1~4-5-4)

標準策定 5 年計画の公開に向けて

事務局から SC82-4-5-1~4-5-4 に基づき, 題記についての報告があり, 審議の結果, 提案のとおり改定することが決議された。

主な質疑, コメント等は以下のとおり。

C: 各専門部会の戦略, 方向性をしっかりと記載してほしい。公開に際して前向きに考えることが必要である。

(4-5) 【報告】 (SC82-4-6-1)

原子力学会標準目録について

事務局から SC82-4-6-1 に基づき、題記についての報告があり、学会会員、及びステークホルダーに配布することになった。

(4-6) 【報告・審議】 (SC82-4-7-1～4-7-5)

標準作成ガイドラインの改定について

(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮幹事)

標準活動基本戦略タスク 成宮幹事から SC82-4-7-1～4-7-5 に基づき、題記標準ガイドラインの改定に関する意見募集の結果、特に意見がなかったことと、各専門部会、分科会よりいただいた意見について必要に応じて反映した旨の報告があり、提案のとおり改定することが決議された。

(4-7) 【報告】 (SC82-4-8)

倫理教育の実施状況について

(担当：標準活動基本戦略タスク 三宅委員)

標準活動基本戦略タスク 三宅委員から SC82-4-8 に基づき、題記について報告が行われた。委員長より、自己満足に陥らず、課題を常に把握する姿勢を維持することが重要との意見があった。

(4-8) 【報告】 (SC82-4-9)

原子力学会 2021 春の年会企画セッションの提案

(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮幹事)

標準活動基本戦略タスク 成宮幹事から SC82-4-9 に基づき、題記について報告があった。主な質疑、コメント等は以下のとおり。

C：原子力学会、電気協会、事業者からの講演ということで組織を超えた議論を期待する。

5 その他(次回日程)

- ・次回は 2021 年 3 月 3 日 (水) 13:30～

以 上